

令和5年 第2回 武豊町教育委員会 会議録

開催日 令和5年2月9日(木)

場 所 武豊町役場 全員協議会室

出席委員の氏名

教 育 長	加藤 雅也			
教育長職務代理者	永田 淑子	委 員		堤田 綾子
委 員	浅野俊太郎	委 員		小藤 省吾

出席職員の氏名

教 育 部 長	靱山 英巳	次長兼学校教育課長	榊原 全伸
生涯学習課長	伊藤誠一郎	スポーツ課長	田中 孝往
町民会館事務長	藤井 信介	歴史民俗資料館長	神谷 芳美
中央公民館長	内田 大介	生涯学習課課長補佐	西川 正洋
町民会館事務長補佐	栗田 宗広	スポーツ課課長補佐	石川 恭太
給食センター所長	青木 隆	学校教育課課長補佐	藤井 千絵
学校教育指導主事	岩田 圭司	学校教育指導主事	神谷 俊輔

：欠席者

1. 開会 午後1時30分

2. 開会宣言並びに令和5年第1回定例会 会議録の承認

(教育長) 出席委員4名を確認し、会議の成立及び第2回定例会の開会を宣言します。

(教育部長) 次に前回の会議録のご承認をお願いします。会議録につきましては事前にお渡ししておりますので、すでにご確認いただいていると思います。この会議録について、ご意見、ご質問等あればお願いします。

《意見なし》

(教育部長) 特にご意見等もないようですので、前回の会議録は承認とします。会議録への署名は、この会議が終わりましたら、担当がお願いに行きますので、よろしくお願いします。

(教育部長) それでは教育長報告をお願いします。

3. 教育長報告

- 1月12日(木) ・町定例教育委員会
- 1月14日(土) ・愛知県市長村対抗駅伝 (武豊町は町村で7位)
- 1月15日(日) ・文化財防火訓練(天然記念物 下門八幡社クスノキ群)
- 1月16日(月) ・第2回 生推協合同あいさつ運動(各学校)
- 1月17日(火) ・定例校長教育委員会管理職会議
- 1月18日(水) ・厄歳寄付(長尾部・富貴区・大足区 戌亥会)

- 1月20日（金） ・ 第2次 知教委面談（南知多営農センター）
- 1月29日（日） ・ ゆめたろうスマイルマラソン
- 2月 2日（木） ・ 教育委員会表彰、教育実践発表会（武小・富中）
- 2月 3日（金） ・ 多忙化解消プラン策定委員会
- 2月 6日（月） ・ 表敬訪問（全日本少年春季軟式野球大会出場武中1年）
- 2月 8日（水） ・ 給食運営審議会
・ 5町主事研修会、教育長会（阿久比中央公民館）
- 2月 9日（木） ・ 定例教育委員会
・ 第2回総合教育会議

（教育部長） 議事進行を教育長にお願いします。

4. 議 事

（教育長） 議案第3号「令和5年 3月補正予算(案)」について、事務局、お願いします。

議案第3号「令和5年 3月補正予算(案)」について

（学校教育課 課長補佐） 資料1－①の説明

歳入予算として小学校費寄附金に増額補正しております。理由は武豊町在住の方より、小学校の教育環境の充実のために、寄附金が贈呈されたためであります。次に歳出予算について、義務教育振興一般管理費の要保護、準要保護児童生徒の補助費と、特別支援教育就学奨励費について減額補正しております。理由は対象となる児童生徒数が当初見込みより少なかったこと、及び、給食費の無償化を3か月分実施したことによるものであります。小学校一般管理費の機械器具について減額補正しております。理由は、入札結果に伴い、当初見込み額を下回ったこと、及び電子黒板等の購入予定数が少なくなったためであります。中学校維持管理費の光熱水費について増額しております。理由は、料金価格の高騰により、中学校の光熱水費が不足する見込みのためであります。小学校維持管理費および中学校維持管理費の工事設計委託料、工事管理委託料、工事費について減額補正しております。理由は入札結果に伴い、当初の見込み額を下回ったためであります。

（生涯学習課長） 資料1－②の説明

歳出予算について、諸般委託料のふるさとまつり事業委託料を、減額補正しております。理由は、令和4年度ふるさとまつりを、コロナウイルス感染症拡大防止のために、中止したためであります。続いて、生涯学習課中央公民館の光熱水費について、増額補正しております。理由は、料金価格の高騰により、光熱水費が不足するためであります。同様に生涯学習課・図書館の指定管理料につきましても、光熱水費が不足するため増額補正しております。

(町民会館 事務長補佐) 資料1-③の説明

歳出予算、町民会館管理費の光熱水費について、増額補正しております。理由は、料金価格の高騰により、光熱水費が不足するためであります。

(給食センター 所長) 資料1-④の説明

歳出予算、学校給食センター管理費の光熱水費について、増額補正しております。理由は、料金価格の高騰により、光熱水費が不足するためであります。

(教育長) それでは、質疑を行います。委員の方、ご質問、ご意見ございませんか。

(教育委員) 先日新聞に、倒木により車を傷つけ、賠償をするという記事がありましたが、これは今年度の補正予算とは関連はありませんか。

(学校教育課 課長補佐) 町が保険をかけており、直接保険会社からの支払いとなりますので、今回の補正の中には含まれておりません。

(教育長) それでは、採決に入ります。議案第3号「令和5年 3月補正予算(案)」について、原案のとおり承認することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議案第4号「令和5年度武豊町いじめ防止基本方針(案)」についてお願いします。

議案第4号「令和5年度武豊町いじめ防止基本方針(案)」について

(教育長) 議案第4号「令和5年度武豊町いじめ防止基本方針(案)」についての審議を行います。事務局から説明をお願いします。

(指導主事) 資料2の説明

学校の役割について「情報モラル教育を行う中で、ネットを通じたいじめの未然防止を図る」の文言を追加しました。本年度もSNSやメッセージアプリを使ったインターネット上のトラブルが多く発生しております。画面の向こう側には相手がいることを、児童生徒へ意識させる指導を行っていきます。また、IV 重大事態への対処の⑤その他の留意事項について、教育委員会の対応は変わりませんが、加害児童生徒へ懲罰的な意味合いで対応するのではなく、関係する児童の心の

ケアと落ち着いた学校生活を取り戻すための支援のために対応することを、読んだ方へ理解していただけるような文言に修正しました。

(教育長) 今の件でご質問等はございますか。

(教育長) ご意見はないようですので、採決に入ります。議案第4号「令和5年度武豊町いじめ防止基本方針(案)」について、原案のとおり承認することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議案第5号「武豊町教育委員会教育長の任命(同意案)」についてお願いします。

議案第5号「武豊町教育委員会教育長の任命(同意案)」について

(教育長) 議案第5号「武豊町教育委員会教育長の任命(同意案)」についての審議を行います。事務局から説明をお願いします。

(学校教育課 課長補佐) 配布資料の説明

本同意案は、3月定例会に上程する、武豊町教育委員会教育長の任命についての案件であります。令和5年3月31日をもって任期満了となります、加藤雅也教育長の後任として、榊原寛二様を選任するため提案する予定であります。

(教育長) 今の件でご質問等はございますか。

(教育長) ご意見はないようですので、採決に入ります。議案第5号「武豊町教育委員会教育長の任命(同意案)」について、原案のとおり承認することに賛成の方は、挙手をお願いします。

<全員挙手>

(教育長) 本案を承認可決することといたします。

(教育長) それでは議事を終了し、進行を教育部長にお願いします。

5. 報告事項

(教育部長) 続いて、報告事項に移ります。

(1) 令和5年度 教育委員会事務局各課等別事業別予算について

(学校教育課 課長補佐) 資料3―①について

- ・学校設備の整備:小中学校の特別教室及び屋内運動場、中学校の武道場に、空調設備を設置
学校の照明改修として、LED 化の工事
- ・児童生徒に関わる人的支援:特別支援員を増員
- ・学校環境の整備:授業目的公衆送信補償費を新たに計上

(給食センター 所長) 資料3―②について

- ・需用費:物価高騰に伴う給食の食材費増の対応
- ・学校給食センター管理費:新給食センター建設に向けた基本計画等

(生涯学習課長) 資料3―③④⑤⑥について

- ・生涯学習課事業:概ね前年度と同様の事業を実施
ふるさとまつりも令和5年度実施予定
- ・図書館:指定管理第3期 2年目(通算12年目)図書館流通センターへ委託
図書館内照明の LED 化
- ・中央公民館:概ね前年度と同様の事業を実施
- ・地区公民館補助金:地区公民館の設備・整備補助の増額
- ・歴史民俗資料館:防火シャッター修繕

(町民会館 事務長補佐) 資料3―⑦について

- ・町民会館管理費:照明器具LED化 響きホール昇降壁ワイヤー交換

(スポーツ課 課長補佐) 資料3―⑧について

- ・たけとよスポーツ Day
- ・運動公園 老朽化したテニスコート人工芝の全面張替え
- ・総合体育館 第2競技場天井の構造部の改修工事 空調機器更新工事

(教育部長) 令和5年度の教育部の当初予算が総額で31億円ほど、昨年の18億円と比べて13億円ほどの大幅な増額となっています。増額の一番の要因は、学校の空調設備の設置(約10億円)によるものです。また、給食センターの食材費については、原則保護者負担ではありますが、現状の物価高騰による保護者負担の軽減を図るため、高騰分を公費で賄うよう、予算計上しています。

(2) 令和4年度 福寿大学実施結果について

(生涯学習課 課長) 資料4について

新型コロナウイルス感染症の流行の様子を見ながら、3年ぶりに開催
6講座へ参加者 609 名 (1回あたり約 100 名が参加)

(3) 学校の近況について

(指導主事) 各校の様子、不登校児童生徒や生徒指導に関すること、令和5年度学校訪問に関すること、制服改定アンケートの結果(速報)について 等

- (4) 当面する行事予定について
(指導主事) 資料6について説明(2月～5月)

6. その他

(1) 町民会館より

(町民会館 事務長補佐)

- ・ ゆめプラ通信 2月18日より春の音楽祭 開催

(2) スポーツ課より

(生涯学習課 課長補佐) 当日配布資料の説明

- ・ ゆめたろうスマイルマラソンについて 参加者数 1807名

(教育部長) それでは、教育委員さんからお気づきの点があればお願いします。

(教育委員)

- ・ 1月に中央公民館で行われていた、小学校の造形展では、様々なポスターや絵画、図画工作の作品が展示されていました。その中にはSDGsのポスター作品もあり、「いただきますは、幸せだ」や「可能性広がる男女平等」、「生まれた意味とは?」、「今って幸せ?」など、子どもたちからのメッセージが描かれていました。鑑賞する側の私たちも考えさせられるような、感慨深い作品展でした。たくさんの力作が見られて、とても良かったです。
- ・ 学校教育実践発表会では、3年ぶりにオンラインではなく集まって各校の発表を聞かせていただきました。現地で実際に発表を聞くことで、学校の取組や先生方の思いが、よくわかりました。教職員が一堂に会して、こういった発表会を行うことの大切さを、改めて感じました。
- ・ 最近のニュースでは、卒業式の際に児童生徒へマスクを着用させるべきか否かが、話題となっています。学校としては、晴れの舞台で子どもたちの表情を見てもらいたいという思いがある一方で、保護者に対してエビデンスを基に安全性をどのように示すかが、非常に難しい問題であろうかと思います。各校の感染症流行の現状も踏まえながら対応し、心に残る卒業式を迎えられればと思います。

(教育委員)

- ・ ある中学校では、生徒がタブレットを持ち帰り、家庭でもそれを活用していると聞きました。単に学習の道具として使うだけではなく、3年生を送る会の準備のために、先輩の写真にメッセージを書き込むことを、タブレットを使って行っているそうです。先生方が、授業だけでなく行事等学校生活の様々な場面で、タブレットの活用場面を設定し、そこから生徒の主体的な活動につないでいただいていることに、感謝いたします。
- ・ 今年度は高校入試の日程が早まり、今月中には公立一般入試の日程まですべて終了する予定です。昨年度までの、中学校の卒業式後に入試があるのと比べて、生徒たちも余裕があり、3年生を送る会や、卒業式等の行事に対しても、少し穏やかに落ち着いて臨めるのではないかと思います。保護者の視点からも、中学校を卒業した後に子どもの受検という大きな心配事が残ることがなくなったので、とてもよい変更であると感じます。

(教育委員)

- ・ 学校教育実践発表会では、両校とも素晴らしい発表を聞かせていただきました。積極的にICTを活用していただいていることが分かりました。現在、学校単位で行われている実践が、横につながっていき、町内で誰もが活用できる仕組みができると、先生方の負担も軽くなっていくのではないかと思います。しかし、ICTを使うことで、いろいろなことができるようになる反面、活用が難しいと感じる方も増えていくのかもしれません。今回発表されていた若手の先生のように、新しいことを取り入れて実践したことを発信し、共有していくことで、多くの先生がICTを活用できるようになればと思います。大変かと思いますが、今後もこういった発表を継続していただければと思います。
- ・ 保護者の方と話をする中で、よく話題になるのは、武豊町の住みやすさについてです。給食費の3か月無償や、18歳未満の医療費無償化等、いろいろなことが子どもをもつ親の目線で決められており、ありがたいという声を耳にします。今後も、こういった取組、予算立てをよろしくお願いします。

(教育委員)

- ・ 学校教育実践発表会で話を聞く中で、小学校の学びや体験が、中学校の学習や実践につながっていることを、改めて認識しました。小学校では自己肯定感をテーマに指導が行われており、中学校ではそれを基にさらに発展させ、生徒自身が考え、企画を立て、生き生きと活動している、そんな様子がよくわかりました。指導主事の講評では、各学校の発表のよいところを取り上げており、実践発表した先生も、やってよかったという気持ちになったのではないかと思います。また、教育長の指導も、熱い思いが若手に伝わる素晴らしいものであったと思います。
- ・ サッカーワールドカップで日本代表を率いた森保監督は、予選リーグで優勝候補の2チームに勝利し、大変高い評価を受けました。しかし、ワールドカップの始まる前

は、どちらかという批判されることの方が多かったと記憶しています。その批判の一つが、「戦術がない、選手任せである」というものでした。しかし、森保監督は、「選手任せ」なのではなく、選手自らが考えてプレーできるようチームを作ってきたのであり、その結果がワールドカップ予選の勝利につながったものと考えます。監督やコーチの指導のまま、言うなりにプレーする選手は、いざというときに、臨機応変に対応ができず、結果を残すことができません。これは、教育も同じであると思います。教育実践発表にあったような、子ども自らが考え行動できる、自主性や主体性を育てる指導を行っていくことが、これからの世界では必要になっていくのではと思います。

(教育部長) ありがとうございます。以上をもちまして定例教育委員会を閉じます。

(一同) ありがとうございました。

令和 5年 月 日

署 名

.....

.....

.....

.....

.....

作成者.....神谷 俊輔